

建築物石綿含有建材調査者講習インストラクターコース受講申込書 (東京安全衛生教育センター) ◆太枠内はすべてご記入ください

講座回数及び期間 (0614)	第1希望	第 回 月 日～ 月 日	第2希望	第 回 月 日～ 月 日	※No.
ふりがな				性別	☑️待ち(右欄に○を記入)
氏名				男・女	生年月日 S・H 年 月 日生
現住所	〒			TEL	
				FAX	
勤務先 名称 (個人受講の場合 記入不要)	所属部課名			連絡 担当者	所属部課名
勤務先 所在地 (個人受講の場合 記入不要)	〒			TEL	
	TEL	FAX		FAX	
後のページより番号を選択し記入してください。(個人受講の場合記入不要)				TEL	緊急時にご連絡のつくTELをご記入ください。
				FAX	
業種	事業場規模			E-mail	受付了メールしますので正確にご記入ください

TEL番号、FAX番号の誤記入を防止するため、十分確認のうえ記載してください

受講資格要件 A～Iの該当する受講資格の番号A の場合には本研修の試験の受験の有無 に○をつけてください。	A	特定建築物石綿含有建材調査者講習又は一般建築物石綿含有建材調査者講習を受講し、修了審査に合格して修了証明書の交付を受けた者(※受講の際、修了証明書の原本を持参すること) ●本研修の試験の受験の有無 [受験をしない・する]
	B	学校教育法による大学(短大を除く)において、建築に関する正規の課程を修めて卒業した後、建築に関して2年以上の実務経験を有する者
	C	学校教育法による短期大学において、建築に関する正規の課程(夜間に授業を行うものを除く)を修めて卒業した後、建築に関して3年以上の実務経験を有する者
	D	学校教育法による短期大学又は高等専門学校において、建築に関する正規の課程を修めて卒業した後、建築に関して4年以上の実務経験を有する者
	E	学校教育法による高等学校において、建築に関する正規の課程を修めて卒業した後、建築に関して7年以上の実務経験を有する者
	F	建築に関して11年以上の実務経験を有する者
	G	石綿作業主任者技能講習を修了した者(※受講の際、修了証の原本を持参すること)
	H	第一種作業環境測定士又は第二種作業環境測定士として、石綿含有建材の調査に5年以上従事した経験を有する者
	I	その他、建築・環境・労働行政の職員として一定の職務に従事した経験を有する者など

受講資格にかかる 業務の従事年数	年	左記のとおり相違ないことを証明します。	西暦 年 月 日	印
		(事業場名)	(代表者職・氏名)	

中央労働災害防止協会会長	殿	西暦 年 月 日	印
		受講者氏名	

宿泊の有無 (希望するものに○) (最終日は宿泊できません。宿泊料は無料です。)	・開講日の(前日・当日)から宿泊 ・通学(宿泊しない)	*開講日によっては前泊出来ない場合があります。 前泊の可否は開講の約2週間前にご連絡いたします。
---	--------------------------------	---

ご記入頂いた個人情報につきましては、当協会が責任を持って保管し、本講習の的確な実施(連絡、運営、登録労働局への報告、後日の問い合わせ対応等)のみに利用させていただきます。

(注) 申請書と受講票は切り離さないで送付してください。 ※欄は記載しないでください。

*****切り取らないでください*****

※第 回 建築物石綿含有建材調査者講習インストラクターコース 受講票

発 送 先	〒
	所在地 (住所)
	勤務先名称 所属部課名 (自務の場合記入不要)
氏名	様

こちらの宛先に、
受講票・請求書等
の関係資料をお
送りしますので
正確にご記入
ください。

裏面に氏名を記載
のうえ、写真をのり
付けし、さらに上下
を透明なセロテー
プで貼りつけてく
ださい

縦 30mm
横 24mm

申込番号	※	ふりがな	生 年 月 日	S・H 年 月 日生
		受講者氏名	月 日	
受講年月日	※	～	宿泊期間 (最終日は宿泊できません)	・宿 泊… 開講日の(前日・当日から) ・通 学
受講確認 係員印	※第1日	※第2日	※第3日	

(注意事項) 申込受付後にお返しする本票を講習当日に持参し、受付に提出してください。 ※欄は記載しないでください。

(参考)受講資格要件の詳細および証明書等提出書類の一覧

分類	受講資格要件	申請時に添付していただく書類等	事業者証明
A	特定建築物石綿含有建材調査者講習又は一般建築物石綿含有建材調査者講習を受講し、修了考査に合格して修了証明書の交付を受けた者	特定・一般建築物石綿含有建材調査者講習修了明書の写し ※ 受講当日に原本を持参してください。	不 要
B	学校教育法による大学(短期大学を除く)において、建築に関する正規の課程又はこれに相当する課程を修めて卒業した後、建築に関して2年以上の実務経験を有する者	卒業証明書(原本)1通 卒業証書ではありません	建築業務従事 歴証明
C	学校教育法による短期大学(修業年限が3年であるものに限る、同法による専門職大学の3年の前期課程を含む)において、建築に関する正規の課程又はこれに相当する課程(夜間に授業を行うものを除く)を修めて卒業した後(同法による専門職大学にあつては終了した後)、建築に関して3年以上の実務経験を有する者		
D	学校教育法による短期大学(同法による専門職大学の前期課程を含む)又は高等専門学校において、建築に関する正規の課程又はこれに相当する課程を修めて卒業した後、建築に関して4年以上の実務経験を有する者		
E	学校教育法による高等学校又は中等教育学校において、建築に関する正規の課程又はこれに相当する課程を修めて卒業した後、建築に関して7年以上の実務経験を有する者		
F	建築に関して11年以上の実務経験を有する者	不 要	建築業務従事 歴証明
G	石綿作業主任者技能講習を修了した者	石綿作業主任者技能講習修了証の写し ※ 受講当日に原本を持参してください。	不 要
H	第一種作業環境測定士又は第二種作業環境測定士として、建築物石綿含有建材の調査に関して5年以上の実務の経験を有する者	第一種作業環境測定士又は第二種作業環境測定士免許証の写し ※ 受講当日に原本を持参してください。	石綿含有建材 の調査業務従 事歴証明
I	a 特定化学物質作業主任者技能講習を修了した者で、建築物石綿含有建材の調査に関して5年以上の実務の経験を有する者	特定化学物質作業主任者技能講習修了証の写し ※ 受講当日に原本を持参してください。	石綿含有建材 の調査業務従 事歴証明
	b 建築行政に関して2年以上の実務の経験を有する者	建築行政部署の辞令の写し	左記の書類等 が添付できない 場合は、該当業 務の従事歴証 明
	c 環境行政(石綿の飛散の防止に関するものに限る)に関して2年以上の実務の経験を有する者	石綿飛散防止にかかる担当部署の辞令の写し	
	d 産業安全専門官若しくは労働衛生専門官又は産業安全専門官若しくは労働衛生専門官であった者	産業安全・労働衛生専門官の証票の写し 又は、辞令の写し	
	e 労働基準監督官として2年以上その職務に従事した経験を有する者	労働基準監督官の辞令の写し等	
	f 一戸建て等石綿含有建材調査者講習を受講し、修了考査に合格して修了証明書の交付を受けた者	一戸建て等石綿含有建材調査者講習修了証明書の写し ※ 受講当日に原本を持参してください。	
	g 上記と同等以上の知識及び経験を有する者	現在該当する資格要件等なし	

申込手続きのご案内

1. 業種と事業場規模と事業場の労災保険について、下の表から番号を選択して受講申込書にご記入ください。

＜業種＞

製造業 0101 食品製造業 0102 繊維製品製造業 0103 木材・木製品製造業 0104 パルプ・木製品製造業 0105 印刷・製本業 0106 化学工業 0107 窯業・土石製品製造業 0108 鉄鋼業 0109 金属製品製造業 0110 機械器具製造業 0111 電気機械器具製造業 0112 輸送用機械器具製造業 0199 その他	鉱業 0201 土石採取業 0202 その他 建設業 0301 建築工事業 0302 土工事業 0303 設備工事業 交通運輸業 0401 交通運輸業 陸上貨物運送業 0501 陸上貨物運送業	港湾荷役業 0601 港湾荷役業 林業 0701 林業 官公署 0801 官公署 清掃業 0901 清掃業 ビル管理業 0902 ビル管理業 その他の業種 0999 その他
--	--	---

＜事業場規模＞ ※企業全体ではなく、事業場についてご記入ください

①	②	③	④	⑤
300人以上	100～299人	50～99人	10～49人	9人以下

2. 受講申込みは申込書に資格確認証明書類と受講票に写真を貼付してお申込みください。

○資格確認証明書類

受講資格要件がB～Eの場合

卒業証明書原本 ※卒業証書ではありません。

(大学院を卒業された方であっても大学の卒業証明書を添付してください。コピー不可)

受講資格要件がA又はG～Iの場合

卒業証明書は不要です。

各種資格証等(免許証・講習修了証など)のコピー(表・裏両面とも)を添付してください。

資格証等については、受講初日に原本を確認させていただきますので、必ずご持参ください。

なお、公的機関において原本証明を受けた写しを提出いただく場合は、原本は不要です。

○写真(縦30mm×横24mm)を1枚(申請前6ヶ月以内に撮影のもの、上3分身、正面脱帽)。

受講票に貼付(写真の裏面に氏名を記入してください)

3. 申込みの取消し、受講時期の延期等変更がある場合は、直ちに電話(042-491-6920)でご連絡ください。手続きについてご案内します。

その後、FAXで取消し、受講時期の延期等変更の旨をお送りください。

様式は問いません。

※上記受講取消しや変更手続きはお電話だけでは完了しません。FAXの受領をもって受付完了となります。

トラブル防止のため、ご面倒でもお電話とFAXの両方でご連絡くださいますようお願い申し上げます。

FAXを利用できない方は、電話連絡の際にご相談ください。

取消し又は受講延期の場合は、以下の取消料金を申し受けます。

- 開講日前営業日(注)から10日以内 … 10,450円
- 開講日当日(開講式開始前) … 受講料の30%
- 開講日当日(開講式開始後) … 受講料全額

(注)営業日…原則として、土曜・日曜・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)以外の日

返金に係る送金手数料(一律440円・税込)をご負担いただくことになります。

4. 宿泊代は無料です。

食事代は受講料とは別に1日2,320円(朝530円、昼740円、夜1,050円、消費税込み)です。

入所受付時に食事カードをお渡ししますので、ご記入の上お申込みください。

代金は、最終日の昼までに食堂にお支払いください。(お支払いは現金のみです。)